



子育て応援ロゴマーク

## 幼稚園・保育所・認定こども園の現状

町の幼児教育保育の実施状況は、公立幼稚園4園、公立保育所2園、認定こども園1園のほか、私立保育園2園、小規模保育施設1園の計10園にて運営してきました。

近年の社会情勢において、核家族化、共働き家庭の増加や就労形態の多様化に伴い、低年齢児に対する長時間保育のニーズが高まり、保育所および認定こども園への入園希望者数が増加する一方、幼稚園への入園希望者数は減少傾向となっています。

このような状況から、日野町幼児教育保育の在り方検討懇話会において、保護者、保育者、地域住民等からの意見を踏まえた「子育て環境の未来に向けての提言」を基に、令和7年3月に日野町幼児教育保育施設再編整備計画を策定し、幼児教育保育施設の再編整備を進めています。

令和8年度においては、公立幼稚園4園のうち、西大路幼稚園および南比都佐幼稚園を休園させていただき、地域の子育てを支える施設等へ移行していきます。

## 新こども園整備事業 (仮称) 日野町認定こども園

### コンセプト “みんなが育ち合い、一人ひとりが輝く、笑顔いっぱい こども園”

子ども、保護者、地域の人々が一緒になって育ち合う環境を大切にします。また、子どもたちの個性を大切に、それぞれの「好き」や「得意」を伸ばせる環境を整え、保育者は一人ひとりに向き合い、自己表現の楽しさを感じられるようサポートします。子ども、保育者、保護者、地域がつながり、みんなが笑顔あふれるこども園をめざします。

### 開園時期：令和11年4月(予定)

施設の確実な整備と安全性・品質確保を優先する観点から、開園時期(当初：令和10年4月)を見直しました。

### 〈完成イメージ〉

#### 施設概要

構造 鉄骨造1階建て(一部2階)  
定員 285名  
延床面積 約3,000㎡

### 〈提案内容〉 “わたむき山の麓で出会う笑顔つむぐ夢の小路”

綿向山の眺望と、異年齢交流を促す中庭を囲む夢の小路(回遊動線)、地域とのつながりを重視した開放的な園をめざします。

※設計プロポーザル(提案型入札)を実施し、キタイ設計株式会社と契約締結しています。



幼児教育保育環境の再編整備について  
詳しくは町ホームページをご確認ください。

## 再編整備方針

町における幼児教育保育施設の課題を解決するために、以下の方針を進めています。

- 0歳児から5歳児までが一貫した環境で、適正な集団規模の中で育ち、つながりのある幼児教育保育環境を整備します。
- 子どもの成長の場と保育者にとって働きがいのある環境づくりをめざします。さらに、地域全体で子育てを支える取り組みを推進します。
- 公立保育所・幼稚園を幼保連携型認定こども園に再編整備し、日野町で安心して子育てができるよう、だれもが望めば入園できる幼児教育保育体制をめざします。

**幼保連携型認定こども園とは…** 保育所と幼稚園の機能を併せ持ち、長時間部と短時間部の両方があり、保護者からの長時間保育のニーズに応えることが可能となります。

## 再編整備の進め方

〔幼保連携型認定こども園3園〕に再編整備を行います。

### 幼保連携型認定こども園(3園)

**新こども園(新設園舎)**  
(日野幼稚園、必佐幼稚園、保育所あおぞら園、桜谷こども園第1園舎を集約化)

**既存園舎を活用**  
(保育所こばと園)

**既存園舎を活用**  
(桜谷こども園 第2園舎)

### 私立保育園(2園)

現行どおり(変更なし)

わらべ保育園

第2わらべ保育園

### 地域型保育(小規模保育事業)施設(2園)

みらいしゃくなげ保育園

既存園庭を活用し新設  
(\*1南比都佐幼稚園(休園中))

### 子育て支援施設(1施設)

既存園舎を活用  
(\*2西大路幼稚園(休園中))

※1 南比都佐幼稚園は、園庭に令和9年4月から小規模保育施設を開園します。

※2 西大路幼稚園は、令和8年4月から園舎の一部を子育て支援施設として活用しています。また、今後学童保育が施設の一部を利用します。

### 〈完成イメージ〉



◀ 町民会館  
わたむきホール虹

日野町立図書館

▼ 松尾公園

▶ 日野町役場

▲ 新こども園は、日野町立図書館東側、北側の用地に建設予定です。周辺施設等と連携し、子どもたちが地域の自然や文化、人とのつながりを感じながら成長できる環境を整備します。